



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
 コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 恒嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小西 国温
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5687-5201

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	25,129	8.5	842	△13.0	927	△13.0	380	△36.7
23年3月期第3四半期	23,164	2.1	969	12.0	1,066	18.7	601	26.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 444百万円(△34.3%) 23年3月期第3四半期 675百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	10	90	—	—
23年3月期第3四半期	17	22	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	31,032		8,784		23.5	
23年3月期	30,048		8,352		23.0	

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,280百万円 23年3月期 6,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成24年3月期の配当予想につきましては、現時点において未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	32,500	1.3	1,100	△10.9	1,150	△13.0	500	58.5	14	31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】4ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。）

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	35,020,000株	23年3月期	35,020,000株
24年3月期3Q	80,928株	23年3月期	80,928株
24年3月期3Q	34,939,072株	23年3月期3Q	34,939,975株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興に伴い企業の経済活動において緩やかな回復の兆しが見られるものの、世界経済の減速懸念や長期化する円高の影響により、依然として先行きは不透明な状況で推移してまいりました。

このような状況下、当社グループの主たる営業基盤であります東北地域は、震災による大きな被害を受けました。当社におきましても主要な設備である仙台生産工場が甚大な被害を蒙りましたが、8月19日には全面復旧しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は、震災からの復旧工事関連に伴う器具器材関連事業の売上高が増加したことにより、251億29百万円と前年同四半期に比べ19億65百万円(8.5%)の増収となりました。しかしながら、営業利益は生産工場稼働停止期間中の外部調達に伴う原価高の影響を受けたことにより8億42百万円と前年同四半期に比べ1億26百万円(13.0%)の減益、経常利益は9億27百万円と前年同四半期に比べ1億38百万円(13.0%)の減益、四半期純利益は災害による損失1億94百万円を特別損失に計上したこと等により3億80百万円と前年同四半期に比べ2億20百万円(36.7%)の減益となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、震災の影響を大きく受け全般的に回復が遅れていること等により、溶解アセチレンは造船向けが、酸素は造船・液晶向けが減少いたしました。窒素はエレクトロニクス・半導体をはじめ熱処理・特殊鋼向けが、水素はエレクトロニクス向けが減少し、売上高は減少いたしました。

また、液化石油ガスにおきましても産業用及び民生用が減少したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は146億40百万円と前年同四半期に比べ3億42百万円(2.3%)の減少、営業利益は生産工場の稼働停止に伴う原価高の影響により、10億97百万円と前年同四半期に比べ2億61百万円(19.2%)の減少となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、震災からの復旧工事関連に伴う需要が増加したことにより、溶接切断器具及び生活関連器具の売上高が増加いたしました。

当部門の売上高は77億54百万円と前年同四半期に比べ11億53百万円(17.5%)の増加、営業利益は1億17百万円と前年同四半期に比べ1億12百万円の増加となりました。

その他事業

その他事業におきましては、機械等の受注が減少いたしました。自動車関連機器の設備投資需要に支えられ、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は27億34百万円と前年同四半期に比べ11億54百万円(73.0%)増加いたしました。営業利益は1億96百万円と前年同四半期に比べ10百万円(5.1%)の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、310億32百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億84百万円増加いたしました。この主な要因は、震災において被災した仙台生産工場の復旧に伴う有形固定資産の取得等により増加したことによるものであります。

負債は、222億48百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億52百万円増加いたしました。この主な要因は、有利子負債の返済等による減少がありましたが、売上高の増加に伴う仕入の増加により支払手形及び買掛金の増加がそれらを上回ったことによるものであります。

純資産は、87億84百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億32百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成23年11月10日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、修正の必要が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,184,657	5,289,026
受取手形及び売掛金	8,096,413	9,995,639
商品及び製品	785,672	885,808
仕掛品	112,587	124,280
原材料及び貯蔵品	59,227	83,114
その他	702,237	626,928
貸倒引当金	△101,590	△73,196
流動資産合計	16,839,204	16,931,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,695,968	2,910,599
機械装置及び運搬具(純額)	1,179,623	1,791,360
土地	6,760,877	6,777,123
その他(純額)	552,716	616,037
有形固定資産合計	11,189,186	12,095,121
無形固定資産	332,011	278,517
投資その他の資産		
投資有価証券	850,241	895,998
その他	906,484	919,947
貸倒引当金	△69,065	△88,380
投資その他の資産合計	1,687,661	1,727,565
固定資産合計	13,208,859	14,101,204
資産合計	30,048,063	31,032,806
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,487,203	7,024,219
短期借入金	9,467,533	6,995,252
未払法人税等	272,297	198,240
賞与引当金	300,173	160,763
役員賞与引当金	23,760	1,550
資産除去債務	—	87,070
その他	1,179,485	1,757,760
流動負債合計	16,730,453	16,224,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
固定負債		
長期借入金	2,637,161	3,979,984
退職給付引当金	1,194,040	1,229,061
役員退職慰労引当金	534,583	387,510
資産除去債務	91,955	4,953
負ののれん	72,444	31,580
その他	435,267	390,452
固定負債合計	4,965,453	6,023,542
負債合計	21,695,906	22,248,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	3,676,451	4,057,368
自己株式	△8,277	△8,277
株主資本合計	6,834,627	7,215,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,230	64,638
その他の包括利益累計額合計	66,230	64,638
少数株主持分	1,451,299	1,504,224
純資産合計	8,352,156	8,784,407
負債純資産合計	30,048,063	31,032,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	23,164,390	25,129,878
売上原価	16,029,423	18,125,878
売上総利益	7,134,966	7,003,999
販売費及び一般管理費	6,165,606	6,161,027
営業利益	969,359	842,971
営業外収益		
受取利息	2,439	1,554
受取配当金	10,601	7,788
受取賃貸料	88,745	73,545
持分法による投資利益	12,615	57,669
負ののれん償却額	83,348	40,864
その他	75,242	73,892
営業外収益合計	272,994	255,315
営業外費用		
支払利息	144,613	146,066
手形売却損	5,667	3,556
賃貸費用	15,668	15,166
その他	10,027	5,651
営業外費用合計	175,977	170,440
経常利益	1,066,376	927,846
特別利益		
固定資産売却益	5,940	20,264
貸倒引当金戻入額	4,850	—
退職給付引当金戻入額	6,004	—
災害損失戻入益	—	12,266
保険解約返戻金	5,507	5,305
受取保険金	—	3,000
関係会社清算益	4,584	—
負ののれん発生益	72,857	8,158
受取補填金	—	21,235
特別利益合計	99,744	70,229
特別損失		
固定資産除売却損	11,174	17,691
減損損失	2,905	4,218
投資有価証券売却損	5	—
投資有価証券評価損	2,999	—
関係会社整理損	284	—
災害による損失	—	194,013
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,581	—
特別損失合計	30,951	215,923
税金等調整前四半期純利益	1,135,170	782,152
法人税等	467,200	338,984
少数株主損益調整前四半期純利益	667,969	443,167
少数株主利益	66,474	62,250
四半期純利益	601,494	380,917

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	667,969	443,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,722	2,129
持分法適用会社に対する持分相当額	△831	△1,266
その他の包括利益合計	7,891	862
四半期包括利益	675,860	444,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	604,959	379,325
少数株主に係る四半期包括利益	70,900	64,704

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,982,864	6,600,905	1,580,620	23,164,390	—	23,164,390
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,982,864	6,600,905	1,580,620	23,164,390	—	23,164,390
セグメント利益	1,359,306	4,496	206,872	1,570,675	△601,316	969,359

(注) 1 セグメント利益の調整額△601,316千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,640,279	7,754,763	2,734,834	25,129,878	—	25,129,878
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,640,279	7,754,763	2,734,834	25,129,878	—	25,129,878
セグメント利益	1,097,876	117,405	196,413	1,411,695	△568,723	842,971

(注) 1 セグメント利益の調整額△568,723千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。